



第18回川崎国際環境技術展 特別企画

「CYCLE」の成果報告会を開催します！

川崎市では、企業と学生の連携による、サーキュラーエコノミーに関連する新事業創出企画「CYCLE」を実施しています。

これまで、共創ニーズを有するホスト企業5社と、5チームに分かれた13人の学生が連携し、8月以降ニーズの共有や実地調査、中間発表を経て、11月13日に開催した川崎国際環境技術展の場で学生による発表と、ホスト企業と地域企業のビジネスマッチングを行ってきました。

今回は、ホスト企業と学生によるこれまでの活動報告や、11月に行ったビジネスマッチングの内容、その後の地域企業との取組の紹介、3者を交えたパネルディスカッションを行う成果報告会を開催します。

CYCLE とは … ホスト企業 × 学生 × 地域企業 による新事業創出プログラム

今年度からの

新企画

ホスト企業のサーキュラーエコノミーに関するニーズに対して、学生がアイデアを立案し、アイデア発表を聴講した地域企業が共創パートナー*となってホスト企業・学生と共に新事業を生み出す企画

* 共創パートナー … ホスト企業との共創を検討しているホスト企業のニーズに合ったプロダクトや技術を保有する企業等

1 開催日程

令和8年2月2日(月) 15:00～17:15

2 会場

川崎市役所本庁舎 2階ホール(神奈川県川崎市川崎区宮本町1)

3 参加費

無料

4 定員

60名程度 (企業、行政・支援機関、学生をはじめとした本企画に興味関心のある方)

5 内容

第1部 成果報告

CYCLE の今年度の活動を参加学生との対話形式で紹介

第2部 パネルディスカッション

ホスト企業と地域企業のマッチング事例紹介、企業・学生・行政等によるディスカッション
(※ 成果報告会終了後に御参加の皆様と登壇者の名刺交換会を実施します)

6 申込方法

以下の URL 又は二次元コードから

【申込期間】令和7年12月17日(水)～令和8年1月30日(金)

<https://7a4c7af8.form.kintoneapp.com/public/cycleinkawasaki2025-resultsreport>



川崎国際環境技術展での
アイデア発表(詳細は次ページ)



7 これまでの活動紹介

ホスト企業

株式会社川崎フロンターレ、株式会社JEPLAN、TOPPAN株式会社、
フクビ化学工業株式会社、ワタミ株式会社(五十音順)

学 生

大学生等 13 名

8月 キックオフ

ホスト企業からサーキュラーエコノミーに関するニーズを提示

9月 実地調査

ニーズの深掘りを目的とした学生による実地調査等の実施

10月 中間発表

学生によるアイデアの中間発表と企業からのフィードバック

11月 発表本番・ビジネスマッチング

【開催結果概要】

日 時：令和7年11月13日(木) 13:10~16:50

会 場：カルッツかわさき 大会議室 1・2（川崎国際環境技術展内で開催）

内 容：【第1部】学生のアイデア発表

【第2部】ホスト企業と共創パートナーのビジネスマッチング

参加者：【参加者数】43人 【マッチング数】28件



8月に行ったキックオフイベント

ホスト企業の共創ニーズ・学生アイデア一覧

※川崎国際環境技術展内アイデア発表順

チーム TOPPAN	
共創ニーズ： パッケージを「資源」に価値転換できるデザイン開発	
担当学生 3名	学生アイデア： ① 可食フィルムの可能性の追求 ② 分別・ゴミ箱システムのデジタル化 ③ 紙容器<カートカン>の改良と仕組み化
チームフクビ化学工業	
共創ニーズ： 独自の環境配慮型商品認証制度「Fukuvalue」の更なる活用	
担当学生 3名	学生アイデア： ① 塩ビクロス廃材アップサイクル製品の開発・販売 ② 環境配慮建材の魅力を広げる共創プロジェクト
チームワタミ	
共創ニーズ： 食品ロス対策に関する普及啓発 / 食品リサイクルにおける収集運搬の効率化	
担当学生 2名	学生アイデア： ① 日常の中でロスを実感できる仕組みを強化 ② 次世代に向けた食育・環境教育 ③ 循環 × セーフティネット（余剰食材で食事提供支援）
チーム川崎フロンターレ	
共創ニーズ： 資源循環できるゴミの分別促進	
担当学生 3名	学生アイデア： ① サポーターが「楽しい」から分別する仕組みづくりを実現 ② 素材や容器など根本から見直し
チーム JEPLAN	
共創ニーズ： サーキュラーエコノミーを文化として根付かせるムーブメントの創出	
担当学生 2名	学生アイデア： ① 体験型ワークショップによる共感の創出 ② 自分が出した服が“次に生まれ変わる姿”を追えるアプリ体験

問合せ先

川崎市経済労働局イノベーション推進部 児島

電話：044-200-3213



1月30日(金) 申込締切

2026年

2月2日(月) 15:00~17:15

川崎市役所本庁舎 2階ホール

定員 60名 参加無料 事前申込制

このような方は是非お越しください!

- 01 新事業、共創事業創出 のヒントを得たい
- 02 若者 を巻き込んだ事業を検討している
- 03 企業が SDGsやサーキュラーエコノミー と絡めて、どんな事業をしているのを知りたい
- 04 川崎で新しいことに挑戦したい!

ホスト企業一覧

Frontale

JEPLAN

TOPPAN

FUKUVI

WATAMI

プログラム

第1部 成果報告

- ・CYCLEの紹介と今年度の活動報告
- ・各活動フェーズにおける参加学生からの感想を対話形式で紹介

第2部 パネルディスカッション

- ・ホスト企業×地域企業のマッチング事例紹介、企業・学生・行政等によるディスカッション

名刺交換会

- ・ご聴講いただいた皆様とCYCLE参加者の交流・名刺交換時間

これまでの活動



#1 キックオフ

August
ホスト企業から
サーキュラーエコノミーに関する
ニーズを提示

#2 実地調査

September
ニーズの深掘りを目的とした学生による
実地調査等の実施



#3 中間発表

October
学生によるアイデアの中間発表と
企業からのフィードバック



#4 発表本番&ビジネスマッチング

November
第18回川崎国際環境技術展の特別企画として開催

- 第1部：共創パートナーに向けホスト企業・学生が共創アイデアを発表
- 第2部：ホスト企業・学生と共創パートナーでビジネスマッチング



市HPでも取り組みを
紹介しています!

主催 | 川崎市経済労働局イノベーション推進部

お問合せ | (成果報告会に関すること) 株式会社ごみの学校
(その他全般) 川崎市経済労働局イノベーション推進部

Email : info@gominogakko.com

Email : 28ecotech@city.kawasaki.jp TEL : 044-200-2335



CYCLE とは?

ホスト企業×学生×地域企業による
新事業創出プログラム



ホスト企業のサーキュラーエコノミーに関するニーズに対して、
学生がアイデアを立案し、アイデア発表を聴講した地域企業が
共創パートナーとなってホスト企業・学生と共に新事業を生み
出す企画。11月に行われた第18回川崎国際環境技術展にて
ホスト企業・学生と共創パートナーのマッチングを行いました。



共創パートナー (今年度募集終了)

ホスト企業との共創を検討しているホスト企業のニーズに
合ったプロダクトや技術を保有する企業など